

ごあいさつ

小燕会選抜書展「四神・恩寵」を開催いたします。

明日香村キトラ古墳で発見された「四神」青龍・白虎・朱雀・玄武を作品に取り上げました。

今から 1300～1400 年前の飛鳥時代は日本の国の基礎ができた時代です。中国や朝鮮から渡来人が仏教をはじめた皆さんの文化を日本に伝えたのもこの飛鳥時代です。その地明日香に住まいし書道教室を開き今年 40 年になります。明日香の風土に生まれ明日香の方々にご支援頂き今日の小燕会がありますこと感謝に堪えません。いつかその謝意を表したいと考えておりましたところ、この度当地の万葉文化館のご協力を頂いて「飛鳥」を題材にした展覧会を開かせて頂くことになりました。

古代の人は大自然の中であって人間は無力であることを知っていました。又その大自然から大いなる恵を受けていることに感謝することを知っていました。四方に「四神」青龍・白虎・朱雀・玄武を配し大自然に畏敬の念をいただいた古代飛鳥の姿を「四神・恩寵」と題しここに表し、今一度人と自然、人と神、人と人のあり方を問い直してみたく思います。

まだまだ未成熟な者達の作品でございますが御高覧頂ければ幸いです。この展覧会を開催するにあたりご協力を頂きました皆様に心より感謝申し上げます。

2013 年 11 月 小燕会主宰

稲垣 小燕